

訂正とお詫び

講義で使用する教材について、内容の一部に訂正がございます。深くお詫び申し上げますとともに、以下のように訂正いたします。

■ 2 級土木施工管理技士 第一次検定 分野別過去問題集 2026 年度版(令和 8 年度版)

頁	該当箇所	誤	正
P17	問題 第 1 編 第 3 章 問題. 1 (2) の (ハ) ・ (3) の (ハ)	$\frac{p_2}{pg}$ ※下線部が p (ピー) となっている	$\frac{p_2}{\rho g}$ ※下線部が ρ (ロー) となっている
P219	解答・解説 第 1 編 第 1 章 問題. 6 ②	オランダ式二重管コーン貫入試験は、貫入コーンを押し込み速さ 8cm/s 程度で挿入し、深さ 25cm ごとの貫入抵抗を計る。	オランダ式二重管コーン貫入試験は、貫入コーンを押し込み速さ 1cm/s 程度で挿入し、深さ 25cm ごとの貫入抵抗を計る。
P232	解答・解説 第 2 編 第 1 章 問題. 28 (3)	記述の通りである。 <u>土の一軸圧縮試験は、地盤支持力の推定などの検討に利用する。</u>	記述の通りである。 <u>クラムシェルは、狭い場所での深い掘削に用いられる。</u>
P252	解答・解説 第 2 編 第 3 章 問題. 22 (3)	記述の通りである。ヒービングとは、軟弱な粘土質地盤を掘削した時に、掘削底面が盛り上がる現象である。	ヒービングとは、軟弱な粘土質地盤を掘削した時に、掘削底面が盛り上がる現象である。 ※下線部を削除
P314	解答・解説 第 4 編 第 1 章 問題. 2 (4)	記述の通りである。使用者は、 <u>労働組合との協定により、労働時間を延長して労働させる場合でも、1 箇月に 100 時間以上、労働時間を延長し又は休日に労働させてはならない。</u>	記述の通りである。使用者は、 <u>労働組合と協定した場合でも、原則として、1 箇月について 45 時間を超えて労働時間を延長してはならない。</u>
P321	解答・解説 第 4 編 第 2 章 問題. 7 2 ～ 3 行目	<u>ボーリングマシンの組立作業</u> の業務は、労働安全衛生規則に規定されていない。	<u>型枠支保工の組立、解体作業</u> の業務は、労働安全衛生規則に規定されていない。
P340	解答・解説 第 4 編 第 8 章 問題. 12 1 ～ 3 行目	<u>ブレーカー（手持式のものを除く）</u> を使用する作業（作業地点が連続的に移動する作業にあつては、1 日における当該作業に係る 2 地点間の最大距離が 50 m を超えない作業に限る）は、振動規制法に定められている特定建設作業の対象となる。	<u>舗装版破砕機</u> を使用する作業（作業地点が連続的に移動する作業にあつては、1 日における当該作業に係る 2 地点間の最大距離が 50 m を超えない作業に限る）は、振動規制法に定められている特定建設作業の対象となる。
P440	チャレンジ問題 解答・解説 No. 21 (3)	法覆工は、堤防の法勾配が緩く流速が小さな場所では平板ブロックで施工する。法勾配が急な法面や流速が大きな場所では、間知ブロックで施工する。よって、 <u>(4)</u> は適当でない。	法覆工は、堤防の法勾配が緩く流速が小さな場所では平板ブロックで施工する。法勾配が急な法面や流速が大きな場所では、間知ブロックで施工する。よって、 <u>(3)</u> は適当でない。

以上